

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人としての理念は、職員一人一人が理解できているものの、法人全体としての目標が大き過ぎ目標がバラバラになっている。	・自由な生活の場を提供する。 ・家庭的な雰囲気のある生活空間を提供する。	・1F⇔2Fの職員同士での意見交換。 ・職員から出た意見の中で、誰でも理解できる簡単な言葉で表現出来る物を選出する。	3ヶ月
2	10	2Fでは既に実施されているのは知っていたが、なかなか取り組めずにいたのが現状。	・1回/2ヶ月。家族へのお便り実施。	・2F職員より取り組み方の情報提供を求める。 ・1F職員へ利用者を分担し実施してみる。	6ヶ月
3	49	グループホーム専用に使できる車が無いことから、買い物に出掛ける機会が殆んど無く、年間行事予定にも入れてなかった。	・1回/1ヶ月。買い物デー実施。	・少人数ずつ出掛け、買う物は事前に決めておく。 ・家族へも協力の依頼。(金銭面での援助) ・おやつレクの材料の買出しなど。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。